

会議録（グループホームおしあげ運営推進会議）

令和4年度 第3回

作成日 令和4年 10月12日

| | | | |
|-------------|----------------------|-----|--|
| 期 日 | 令和4年 9月28日（水） | 時 間 | |
| 場 所 | 新型コロナウイルス対策のため書面にて開催 | | |
| 出席者 (6名) | 地域包括支援センター | 1名 | |
| | 糸魚川市職員 | 1名 | |
| | 押上区 | 1名 | |
| | 施設スタッフ | 3名 | |
| 欠席者 | 家族、民生委員、利用者 | | |

会議要旨

| | |
|-----|--|
| 議 題 | 1. 開会挨拶 |
| | 2. 議題 ① 活動内容報告 ② ヒヤリハット、事故報告 ③ 意見交換 |
| | 3. 閉会挨拶 |

1. 開会挨拶
書面のため割愛させていただきます。

2. 議題

① 活動内容報告
別紙資料参照

② ヒヤリハット・事故報告
別紙資料参照

③ 意見交換

・出席者 9月スローライフおしあげでのコロナ対応に感謝申し上げます。グループホームは施設内療養となることから、冬場に向けて（往診、服薬等）協力医との連絡体制を再確認していただきたい。（原文どおり）

・施設スタッフ グループホームはサービスの特性柄、完全な隔離対応を行うことが非常に難しい施設であり、まずはコロナを持ち込まないということを念頭に、万一発生した場合の連携、連絡体制を施設内感染対策委員、協力医と密に連絡、情報交換を行って参ります。現状では協力

医とは週2回の往診、体調不良時には協力医の外来受診対応を継続して取っており、実際に発生した場合には電話にての連絡体制にて情報共有のもと、施設内療養をすることとなっております。

・出席者

豆腐のおだんごなど、安全面に配慮され、みなさんに楽しんで頂ける行事を考え、工夫を凝らし、実施頂いています。お盆でしょうか、お彼岸でしょうか、仏壇に手を合わせていらっしゃる方の写真が印象的でした。年配の方は現在よりも、家の事やご先祖の存在を重んじる時代を生きてこられたと思います。日常の中でのこういった配慮いただけることで心穏やかに、幸せを感じられる方も多くいらっしゃると思います。

事故報告①について、「7月頃から、日中は問題ないが、夜にふらつきが強く見られるようになってきた」とのことでした。センサーマットを設置する前に、内服薬の影響や、その他の要因などもう少しアセスメントできればよかったかと思いました。センサーマットは適正の判断を誤ると余計に危険が増してしまいます。その方の能力や性格など幅広くアセスメントしてからの導入と、日中に練習してからにするなど、準備の検討も必要かもしれません。説明し、理解して頂いても、また忘れてしまったりするかもしれないので、今後も見守りや対応策の検討が必要と考えられます。

事故報告②について、食後は様々な生理的反応から眠気が強くなる可能性が高いです。食後傾眠することが頻回なら、食後は30分横になって休む習慣を試してみるのも良いかと思います。体勢や環境を整えても限界がありますし、眠気を我慢して30分過ごすよりも、きちんと横になって休んだ方が、起きたあとスッキリし事故を防げるだけでなく、その後の時間を有意義に過ごせると思います。

事故報告③について、「夜間になると不明瞭な発言や行動がみられるようになってきており…」とのことでしたが、以前はそういった言動、行動は無かったのでしょうか？前は無かったのであれば、何かきっかけや原因として考えられる事はなかったのでしょうか？もちろん認知症の進行、それに伴ってのBPSDの悪化が予測されますが、便秘など身体的不調が引き金になっていることもありますので、身体的な変化も含め、幅広くアセスメントされ、その変化について環境や対応方法など見直し、工夫されるとともに改善が期待できない場合は、適切な診療科への受診が必要と考えられます。

事故報告④について、「その方向を見た瞬間に…」と記載ありますが、どの方向だったのでしょうか？立ち上がる前から眠そうなら、その時は立たせない方が良いと思います。20時服薬支援があったとのことですが、眠気が強い状態で内服、嚥下をさせることも誤嚥のリスクが高いです。夜間や休日であってもその方のリズムや状況に応じて可能な範囲で臨機応変に対応、その場その時に最善を考えられる対応

をし、翌朝、または後日早めに医療機関に問い合わせ、その後の対応を考えることが大切だと思います。(原文どおり)

・施設スタッフ

貴重なご意見ご指摘ありがとうございます。まず日常生活につきましては、コロナ禍の世の中となり外出が難しくなってからは特に室内における従来の生活をより充実して行えるよう努めて参りました。イベントもしかしりですが、写真の仏壇に手を合わせるといった従来の習慣に寄り添い、これからもなるべく施設内での活動に注力していきたいと思っております。事故報告に関しましては、頂いたご意見ご指摘ごもっともだと思っております。頂いたご意見の中には実際に試行錯誤を行ったものもあり、文面ですべてを伝えきる難しさを痛感します。しかしながら、管理者、ケアマネが理解できても、現場職員での理解が及んでいないご指摘もあり、頂いたご意見を用いて施設内で見識を高め、今後のレベルアップに努めて参りたいと思っております。また、議事録においても全ての説明が難しいこともありますので、書面におけるすべての返答は申し訳ありませんが控えさせていただきたいと思っております。コロナ禍が収束し、実際にお会いして気軽に意見交換できる日を心待ちにしております。また、書面にて伝わらない部分も多いかと存じますので、お電話等でお気軽に聞いていただけると幸いです。

・出席者

コロナウイルス感染症の感染者の全数把握が見直され、市内における感染状況が分からない中、諸行事の開催の判断も難しいと思っております。感染者数は減少傾向にあると思われませんが、引き続き感染予防対策を徹底するとともに、ヒヤリハットを職員間で共有し入居者が健康で安全に暮らせる運営をお願いします。(原文どおり)

・施設スタッフ

全数把握の終了により実際の市内の感染具合がわからないことで、施設としても外出等の判断がなかなか難しい状況となりました。予防策は常に徹底をし、心構えとして、施設内にコロナを持ち込まないという意識を持って今後も努めて参りたいと思っております。

3.閉会挨拶

次回運営推進会議開催予定 書面にて開催予定。